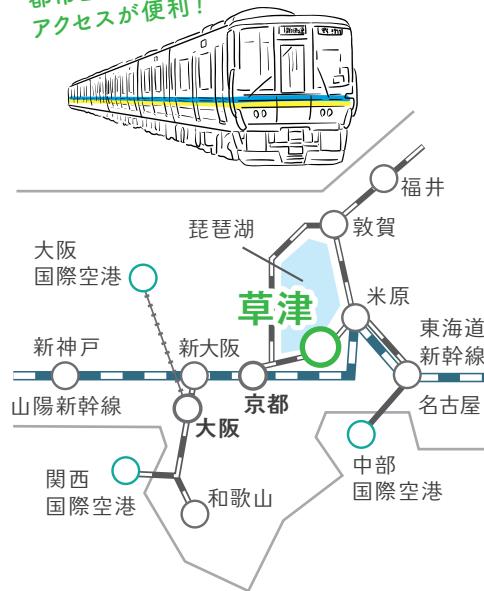


## 草津市へのアクセス

京都・大阪など  
都市圏への  
アクセスが便利！



JR草津駅から京都駅は新快速で21分、大阪駅へは51分。  
しかも、その新快速は約15分に1本走っています。  
ばっちり通勤圏内であり、都会のベッドタウンとして有名な草津。  
このアクセスの良さが**10年以上連続転入超過**が続く前提条件ですね。  
実際、滋賀県の駅の「乗降客数Top2」は、草津駅と南草津駅でほぼ同数。  
まちが発展する理由もわかつていただけるはず！

京都から

京都 → 草津 約20分

大阪から

大阪 → 草津 約50分

名古屋から

名古屋 → 東海道新幹線 → 草津 約1時間10分

関西国際空港から

関西空港 → 関空特急 → 京都 → 草津 約2時間

大阪国際空港から

大阪国際空港 → 大阪 → 草津 約1時間40分

中部国際空港から

中部国際空港 → 名古屋 → 東海道新幹線 → 米原 → 草津 約1時間40分

※所要時間には乗り換え、および待ち時間等は含まれません。

## 新規就農のご相談・お問合せはこちら

就農に興味はあるけれど、何から考えればいいのかわからない…  
そんなあなたをサポートします！まずはお気軽にご相談ください。

### 草津市 環境経済部 農林水産課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号 市役所4階  
TEL: 077-561-2347 (月~金 8:30~17:15)  
FAX: 077-561-2349  
E-MAIL:norin@city.kusatsu.lg.jp

支援制度や  
進め方について  
サポートします！



草津市で活躍する農家さん2組の  
日常を追ったストーリー動画を公開中！



動画を  
チェック！



滋賀県  
草津市

GOOD NATURE  
GOOD CITY

## 就農編

農地とまちが近いから  
可能性は無限大！





# 草津農業ことはじめ

About agriculture in Kusatsu



## 多様な農産物で、近くの都市を支えます

近年暮らしやすい街として注目されている草津市は、琵琶湖に流れる大小の河川が作った豊かな大地と、清らかな琵琶湖の水資源もあり、実は農業もとても盛んです。特徴のひとつは、滋賀の中では降雪量が少なく気候が温暖である上にビニールハウスも多く、生産されているお野菜や果物が多様であるということ。滋賀最大の繁華街を抱える草津市内のまちはもちろん、京都や大阪などの近い都市圏の食卓を支えています。

近くには作った農産物を販売する直売所があります！

### 地域直売所の案内

草津市には農業の情報発信拠点となる直売所があり、地元で生産された新鮮で安心な農畜産物をはじめ、こだわりの加工食品や健康に配意した商品や新鮮野菜を使った飲食店などが並びます。



あおばな館

滋賀県草津市下笠町3203  
077-568-5000  
9:00-17:00 無休



道の駅 草津  
グリーンプラザからすま

滋賀県草津市下物町1436  
077-568-1208  
9:00-18:00 月曜休

## 就農に関する支援制度

草津市では新規で農業を始める方と、農業経営を継承される方へ支援を行っています

### 01 新規農業者育成総合対策（経営開始資金）

#### 新たに農業を始めたい方が、就農が定着し軌道に乗るまでの所得を支援！

年齢が50歳未満で、農業を始めてから経営が安定するまで最長3年間、年間最大150万円（月12万5千円）を交付します。

##### 【交付金額】

150万円/年 × 最長3年間 ※経営開始後3年度目まで

##### 【交付要件】

- 1 独立・自営就農時年齢が原則50歳未満の認定新規就農者で農業経営者となることに強い意欲を有していること
- 2 独立・自営就農であること
- 3 青年等就農計画等が独立・自営就農5年後には農業で生計が成り立つ実現可能な計画であること
- 4 農家子弟の場合は、新規参入者と同等の経営リスクを負うと市町村長に認められること
- 5 人・農地プランに位置づけられている、もしくは位置づけられることが確実なこと、または農地中間管理機構から農地を借り受けていること
- 6 生活保護等、生活費を支給する他の他の事業と重複受給できない。また、農の雇用事業による助成を受けたことがある農業法人等でないこと
- 7 申請時及び交付期間中の前年の世帯全体（親子及び配偶者の範囲）の所得が原則600万円以下であること

※その他要件があります。詳細についてはお問い合わせください。TEL: 077-561-2347（草津市環境経済部農林水産課）

### 02 経営継承・発展等支援事業 地域農業の担い手から経営を継承する際に、必要な事業費を支援！

地域農業の担い手から経営を継承した後継者に対して、必要な経費を最大100万円補助します。

##### 【交付金額】

補助上限：100万円

##### 【交付要件】

中心経営体等である先代事業者（個人事業主又は法人の代表者）からその経営に関する主宰権の移譲を受けた後継者（親子、第三者など先代事業者との関係は問いません）

##### 【対象メニュー】

専門家謝金 / 専門家旅費 / 研修費 / 旅費 / 機械装置等費 / 広報費 / 展示会等出展費 / 開発・取得費 / 雑役務費 / 借料 / 設備処分費 / 委託費又は外注費



## 就農定着までの道すじ

1  
▽  
2  
▽  
3  
▽  
4  
▽  
5  
▽  
6  
▽  
7  
▽  
8

### まずは就農相談！

市農林水産課へ相談してください

### 情報収集・農業体験でイメージを膨らませる

地域の農業や、各種支援制度の情報収集。農業体験を通じて、どんな農業をしたいかイメージします

### 農業経営ビジョンの決定

どんな農業をしたいか、具体的に整理します

### 実地研修

先輩農業者や農業法人、滋賀県農業大学校で研修し、技術や経営ノウハウを習得、必要な資格を取得します

### 農地や住宅の確保に向けた準備

市農林水産課に相談し、農地（住宅を含む）を探します

### 「青年等就農計画」の作成

経営目標（営農開始5年後）を設定 / 借入資金の返済計画を作成 / 「認定新規就農者」として市長から認定されます

### いよいよ営農の開始！

各種農業制度資金の活用 / 施設、機械の導入 / 農業共済への加入  
税務署へ開業届、青色申告承認申請書を提出 / 国給付金に係る手続

### 5年間の認定期間を経て認定農業者へ。地域農業の担い手に

「認定新規就農者」の認定期間（5年間）が終了したら、「認定農業者」へ

「農業経営改善計画」を立て、各種補助事業を活用し、関係機関と連携しながら地域農業の担い手に



農業を始めたいのですが何を作るべきか、どのような栽培方法にするか悩んでいます。



農業の経営スタイルは様々。何となくでも理想の農業経営の形を明らかにした上で、それに合った農業研修等を通じて経営手法を学び、先輩方の話を聞くなどして、具体的なイメージを固めていくのも良いと思います。

準備は「どこでどんな農業をどんな規模で行うか」という営農計画や、どれだけの資金を用意できるかで変わります。

地域に移住し新しい生活を始める場合は、農業を含めた生活全体についての設計をする必要があります。



農業を新たに始める場合、必要な費用はいくらぐらいかかりますか？



初期投資として施設や機械、農機具の購入資金に加え、肥料代や農薬代、動力光熱費、荷造運賃、農業共済金などの1年分の運転資金などで数百万円以上は想定し、できる限り自己資金で調達することをお勧めします。



農地はどうやって探したらいいですか？



農地はいきなり手に入れることはできませんので、就農の準備をしながら相談しましょう。

まずはどの辺りでどのような農業をしたいのか、草津市環境経済部農林水産課（077-561-2347）までお問い合わせください。



農村での生活や人間関係は大変ですか？組織に縛られるようなことはありますか？



新たに農業を始めるとは、農村社会の一員になるということで、集落の皆が生きていく為、協力し合うことが大切です。その地域なりのルールに馴染むよう努め、地域住民との相互の信頼関係を築いていってください。

草津市で就農されている  
働き方や暮らし方について

二人の先輩方に、  
お話を伺いました。



#01



『微生物を増やす農業は面白い！  
一緒に草津農業を盛り上げよう』

近江彩菜  
たぶち  
ひとし  
代表 田淵 仁詩さん

京都産業大学生物工学科に入るも、卒業後は音楽活動中心の生活を送る。30歳過ぎて参加した立命館大学での土壤分析の勉強会をきっかけに本格的に農業の世界へ。土にこだわり化成肥料を使わない農業を始める。新しく農業を始めた方にその技術や考え方等を伝える農業教室も開催する。



@oumisaisai



@oyasai\_saisai

ー田淵さんの農業経営の方針、販売先などを教えて  
もらえますか？

僕は工業化する農業はあんまりしたくないっていうのがあって土から作って、野菜も多品種作っています。もみがらを発酵させた堆肥や近江牛ゲンさんのゲンさん牧場の牛糞で堆肥を作ったりして微生物を増やす農業に取り組んでいます。化成肥料がなくてもこれでなんばでも育つんで、作るのが面白いですよ。

あとは差別化できる見せ方も含め、一個一個の単価に価値を付けていきたいなと思ってやっています。販売先は、産直市場やスーパーの地場野菜コーナー、あとはいいくつか個店や飲食店。メロンは大津や守山のケーキ屋さんでも使ってもらっています。



ー農業教室を始められたきっかけは？

今は農業をやりたいという人がちゃんとやれる仕組みがないんですね。農地も簡単に借りられないし、農地を手に入れても、作り方や売り方を学ばずに軽い気持ちでやってもそう簡単にはいかないんです。最初は補助金もらえるから3年ぐらい持つんですけど、それが切れた途端、もうできひんって3年で辞めはる人もいます。

なので、今まで貯めた知識を自分の為だけに使うんじゃなくて、アウトプットしようと。人に教えると、自分も学べることが多いですからね。

ー地域の関わり方まで教えていると聞きました。

そう、作り方の技術は基本を学んで1年2年作ってたら身につくんです。でも、それだけあればいい訳じゃなく、まちが近いとは言えやっぱり田舎なので、最初の地域への入り方やコミュニティとの関わり合いがとても大切なんです。そこで、僕が知り合いとして近所の方々に紹介したり、会議とかに一緒に行って顔覚えてもらったりして、地域との信頼関係を築いて貰えたらと思っています。



一緒に草津の農業を  
盛り上げていきましょう！

ー今後、取り組んでいきたいことは？

やっぱり思いを共感して一緒にやってくれる仲間を増やして、今の教室を上手く回しながら、他の地域でも高齢化の中でどういう仕組みを作るか、商品を面白く見せるなどを伝えていきたいですね。

今後の夢としては、もっと人が気軽に遊びに来られるような農園にしたいですね。畑で野菜に触れもらって、カットメロンを出したり、コーヒーも出したりできたらいいですよね。

ー就農を目指す方にメッセージをお願いします

農業面白いよ！一緒にやろうぜと言いたいです。いろんな農家がいろんなもの作っていけたら面白いし、いいなと思います。

あと自営業なので、何でも自分で自由に出来るのですが、経営者として取り組みましょうっていうのも伝えたい。そこもとても重要なところだと思っています。



『高品質な草津産の野菜を守りながら  
地元の方に旬の美味しい野菜をお届けしたい』

草津きむら農園  
きむら  
こうじ  
代表 木村 耕司さん

専業農家の長男として子供の頃から家業を手伝っていたこともあって違う世界に興味が向き、印刷会社に就職。その後、中学校の先生を7年程経験し、30歳から農業に従事。京都の市場への出荷は先代から引き継ぎながら季節ごとに新たな旬野菜を多品種栽培している。インスタグラムでの情報発信も行う。



@kusatsukimurafarm

ーどんな野菜を作っているんですか？

メインは水菜と壬生菜で、他にはうれん草や大根、アスパラ、小松菜など作っています。水菜と壬生菜は通年である程度の量を定期的にきちんと供給していて、これはこれで市場の信頼を得ていると感じていますが、それ以外はそれぞれの野菜の旬に合わせて作るものを使っています。

旬のお野菜は、当然市場にいっぱい並ぶので単価は安くなるのですが、旬なのでやっぱり栽培しやすいのと、何よりええもんができるんです。



ー売り先はそれぞれのお野菜で変えられているのですか？

出荷先のメインは京都の中央市場です。水菜や壬生菜始め昔からずっとこの地域が作ってきたブランドというものがあって、そこに参加して出荷するのは自分の足場を固めるにも絶対大事だと思っています。

あとは、地元でも僕の野菜を指定して食べてもらいたいなという想いがあるので、地元の直売所に置いてもらって、SNSで発信しています。そこでちょっとずつでもファンが増えていけば嬉しいですね。

ー協力し合えるグループがあるのは心強いですね。

そのグループに限らず、この辺は2000棟以上ビニールハウスがあって、先輩というか先生がいっぱいおられるんですが、皆さんとの関係性もフラットな感じやと思いますよ。何作ってんのか、今どんな種まいてんのか、そんなことを気軽に聞ける人もたくさんいます。他の方から学べることはとても多くて、やっぱりいいもの作っている人の畠は圃場も綺麗で、きちんと手入れされていて、すごいなと思います。やり方もみんな違って、同じ野菜でも仕上がりも全然違うし、面白いですね。



ーこれから草津で農業をしたいという方にメッセージをお願いします。

攻めるもんと守るもんを持って農業に挑戦してほしいなと思います。生活のベースをしっかり作れる生産計画を立てることが出来れば自分のしたい農業により攻める姿勢で向き合えると思います。

加えて、地域に馴染めるように積極的に自分の心を開いてほしい。あまり積極的に喋りかけてくれない先輩でも、嫌な訳じゃないので喋りに来てくれたなら喋るよという方も多いです。

こちらが頼りにしたら、一肌脱いでくれる人もいっぱいいると思いますよ。もちろん、僕に聞きたいことなどあれば、気軽にInstagramから連絡してもらえば！

現実をしっかりと見据えながら、試行錯誤を繰り返し未来に向かって挑戦し続けるお二人のお話でした。田淵さん、木村さん、ありがとうございました！

#02

